

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

「使用上の注意」改訂のお知らせ

製造販売元 富士製薬工業株式会社

急性心不全治療剤

劇薬・処方箋医薬品^{注)}

ミルリノン注射液10mg[F] ミルリノン注射液22.5mg[F]
ミルリノン注射液 ミルリノン注射液
MILRINONE injection MILRINONE injection

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社医薬品につきまして、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度、上記製品の「使用上の注意」事項を自主改訂致しましたのでご案内申し上げます。
今後のご使用に際しましては、本紙の内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

謹白

[1] 改訂内容

(該当箇所のみ抜粋)

改訂後 (下線部改訂箇所)			改訂前		
3. 相互作用 併用注意 (併用に注意すること)			3. 相互作用 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カテコラミン系の 強心薬 ドパミン塩酸塩 ドブタミン塩酸塩 等 アデニル酸シクラ ーゼ活性化剤 コルホルシンダ ロパート塩酸塩	互いに強心作用を 増強するが、不整 脈の発現を助長さ せるおそれもある。 必要に応じ、どちら かを減量すること。	薬理的(強心 作用)な相加作 用による。	カテコラミン系の 強心薬 ドパミン塩酸塩 ドブタミン塩酸塩 等	互いに強心作用を 増強するが、不整 脈の発現を助長さ せるおそれもある。 必要に応じ、どちら かを減量すること。	薬理的(強心 作用)な相加作 用による。

[2] 添付文書改訂年月

2023年7月改訂

[3] DRUG SAFETY UPDATE 医薬品安全対策情報 (DSU) 掲載

No. 319 (2023年8月発行予定)

最新の電子化された添付文書は、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)及び弊社ホー
ムページ「医療関係者の皆さまへ」(<https://www.fuji-pharma.jp/confirm/index>)でご覧いただくことができます。
また、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」を利用し、GS1 バーコードを読み取ることでご覧いただくこともできます。

ミルリノン注射液 10mg [F]



(01)14987431298639

ミルリノン注射液 22.5mg [F]



(01)14987431298646

【本文書に関するお問い合わせ先】
富士製薬工業株式会社 安全管理グループ
〒939-3515 富山県富山市水橋辻ヶ堂 1515 番地
TEL:076-479-9175 FAX:076-479-1989

【製品情報に関するお問い合わせ先】
富山工場/学術情報課
TEL:0120-956-792 FAX:076-478-0336
電話受付時間 9:00~17:00 (土日祝日、弊社休日除く)